

令和6年度第2回美瑛町郷土学館運営協議会

令和6年12月9日（月）午後1時30分～
美瑛町郷土学館「美宙」

1 開会

2 町民憲章朗唱

3 委員長あいさつ

4 報告事項

- (1) 令和6年度 郷土学館事業報告（4月から11月）及び来館者状況
- (2) 令和6年度 郷土学館事業予定（12月以降）
- (3) 郷土学館運営協議会視察研修報告について

5 その他

郷土学館運営協議会設置要綱一部改正について

6 閉会

報告事項

(1) 令和6年度 美瑛町郷土学館事業報告（4月から11月期）

① 美瑛学講座

事業名	日付	時間	参加者数
映画「Pale blue Dot 君が微笑めば」上映&佐治晴夫台長ミニレクチャー (講師：佐治晴夫天文台長)	7月20日(土)	10時00分から12時30分	25名
肉眼彗星がやってくる？ (講師：郷土学館荒明)	9月29日(日)	10時30分から12時	4名
昔の写真で語り合うサロン (講師：郷土保存会 菅野勝見氏)	11月23日(土)	13時30分から15時30分	12名

② ジュニア美瑛学（年間登録者11名）

事業名	日付	時間	参加者数
美宙探検 (講師：郷土学館職員)	5月19日(土)	10時から12時	9名
美瑛川で自然観察 (講師：郷土学館職員)	6月15日(土)	10時から12時30分	8名
太陽エネルギーを感じよう (講師：津幡 嘉人氏 郷土学館職員)	7月27日(土)	10時から12時	8名
歴史巡り (講師：郷土資料保存会 菅野勝見氏 郷土学館職員)	9月7日(土)	10時から12時	9名
町内産業を知る (講師：デザイントーク(有) 大谷薫氏)	10月6日(日)	9時30分から12時	6名
町内産業を知る (講師：森林組合業務部長 北村真也氏)	11月2日(土)	9時30分から11時45分	5名

③ その他（美瑛学事業）

事業名	日付	時間	参加者数
美瑛川河岸でゴミ拾い	8月3日(土)	10時から11時	11名
映画『マイクロプラスチックストーリー』上映&座談会（座談講師：一般社団法人タラオセアンジャパン事務局長 パトゥイエ由美子氏）	8月4日(日)	10時から11時30分 13時から16時 (座談会含)	5名 7名

④ 郷土学館企画展

事業名	期間	来館者数
ヒグマ	3月20日(日・祝)から5月6日(月・祝) 42日間	4/1～5/6 412名
ミニ企画展「渋沢家と美瑛」	6月19日(水)から7月15日(月・祝) 24日間	462名
海のごみと農業～マイクロプラスチックってなに？	7月24日(水)から8月18日(日) 24日間	481名
道北地区博物館等連絡協議会巡回展「シマエナガ」	8月28日(水)から9月29日(日) 29日間	600名
彗星	10月2日(水)から10月27日(日) 23日間	374名
昔の写真で振り返る美瑛	11月1日(金)から11月30日(土) 26日間	324名

⑤ 天文台延長公開

	実施日	天候	参加者数	公開時間等
1	5月3日(金)	晴れ	7名	19時～21時
2	5月4日(土)	曇り	4名	悪天候の為、講座のみ実施
3	5月5日(日)	曇り	中止	悪天候の為、講座(0名)
4	8月10日(土)	晴れ	4名	19時～21時
5	8月11日(日)	晴れ	26名	19時～21時
6	8月12日(月・祝)	晴れ	23名	19時～21時15分
7	10月11日(金)	晴れ	5名	19時～20時
8	10月12日(土)	晴れ	0名	19時～20時(来館者無)
9	10月13日(日)	晴れ	8名	19時～20時

⑥ その他

郷土学館来館者数

月	来館者数	天文台利用者数	前年度来館者数	前年度天文台利用者数
4月	276人	38人	292人	14人
5月	408人	92人	523人	61人
6月	362人	35人	370人	58人
7月	573人	99人	487人	91人
8月	579人	166人	499人	106人
9月	544人	65人	493人	123人
10月	387人	53人	358人	25人
11月	324人	21人	338人	28人
計	3,453人	569人	3,360人	506人

(2) 令和6年度 美瑛町郷土学館事業予定(12月以降)

① 美瑛学講座

実施時期	事業名	事業内容	対象	備考
2月8日(土)	北海道の歴史に関する映画上映(仮)	昔の歴史を学ぶ	中学生以上	

② ジュニア美瑛学

実施時期	事業名	事業内容	備考
12月8日(日)	わら細工づくり	わらを使って物づくり 体験をする	

③ その他（美瑛学事業）

2/11 美宙まつり

(3) 郷土学館運営協議会視察研修報告について

P5 アンケート結果参照

郷土資料館視察アンケート

① 今回の視察を通じての感想や意見をお書きください。

● ※白滝ジオパーク

黒曜石の素晴らしい展示施設でした、この地方で出土する大きく迫力のある黒曜石でした、旧石器時代の遺跡として見る事が出来る施設として素晴らしいと思いました。調査の日は高校生達の体験学習のだったようで、黒曜石で石器やアクセサリなどの体験学習をしていました楽しそうでした。

その他ではこの施設の展示室全体の照明が少暗く見づらい感じがありました。

● ※美幌博物館

北海道の歴史また、アイヌ民族の歴史などを知る事が出来る施設だと感じる施設でした。この施設で体験した面白かった事がありました。施設内を回りながらクイズの回答をみつけガチャダマの景品を貰えるイベントに参加することが出来ました。施設を訪れる子供たちはとても楽しかったのではないのでしょうか。美宙でも採用出来たら面白いかもしれません。ぜひ採用を検討して頂きたい。

此の2施設の訪問、施設の案内や解説が無く、施設の運営状態や施設の形態などが案内いただけなかったので色々なことが説明として聞く事が出来なかったことが残念でした。

● ※陸別町銀河の森天文台

此処の天文台の望遠鏡は全国でも最大級の反射望遠鏡であり見応えの有る施設でした。又室内に設置している移動型プラネタリウムですがなかなか人気があるようでした。また屋上が広く色々なイベントに活用されているようです。素晴らしい星空を横に成りながら観察が出来るそうです。一度体験してみたいものです。施設を運営は2名いるそうです。又受付や物品販売などは外部会社が入り担当しているそうです。入口には入場券売機が有り入場数や入場料管理などにとっても有効的に運営利用されているそうです。美宙でも導入されてみてはどうなのでしょうか。担当者の勤務時間は遅番で午後 11:30 分までだそうです。職員の人数が不足しているため有給休暇などが取りにくいという不便があるそうです。施設は山の中に有り徒歩では無理があり車の移動が支流だそうですが、天文現象の盛んな日は駐車場整理や案内に人手が必要なためアルバイトなどで対応されているそうです。

● ※北見文化センター

昭和 59 年にオープンした施設だそうです。プラネタリウムなどの有る科学館・博物館・美術館複合施設でした。プラネタリウムは 150 人程が入れるプラネタリウムです。講座・教室など催しも数多く開催しているそうです。北見市内の小学生などはスクールバスが無いいため民間の有料バスを利用しているそうで費

用面が掛かり利用出来ない学校も有るとの事でした。美術館の保存では保存倉庫の空調を予算の関係などから入れていないそうです。其れでも室内の構造などから温度・湿度などは年間を通じ極端な変動は無いとの事でした。美術品の寄付が多く苦勞しているとの事でした。

● ※武華駅通

留辺蘂町武華駅通は、大正 9 年 1 月 28 日、武華原野開拓促進のために開設されました。開拓が進み昭和 11 年に廃止されました。その後、駅通の初代取扱人である佐野準一朗氏に無償譲渡され、昭和 45 年まで住宅として利用されてきましたが、北見市留辺蘂町（旧留辺蘂町）に寄贈され、貴重な文化財として開拓資料館として一般公開しました。令和 2 年度に建物の老朽化のため改修工事を実施、令和 3 年 4 月 1 日に留辺蘂町開拓資料館から「武華駅通」と改称し、その当時の役割や生活などについて展示しています。との施設だそうです。鍵の開け閉めなどは地元の人達が行っているそうです。開館時間内は基本的に無人だそうです。

今回の視察調査では、施設を利用してもらうための交通手段が諸派の事情に利用する方法がかなり困難な状態続いている為利用入場者数の現状が著しく減少しているそうです。今回の視察調査では参加人数が少なくもう少し参加する方が増えて頂きたく思いました。それから今回の調査では運転される方が 1 人しか居ない為職員の方大変だったと思います。2 日間でしたが走行距離はかなりの距離でした大変だったと思いますお疲れ様でした有り難う御座いました。

② 次年度以降、視察したい【見てみたい】施設があればお書きください。

- 白老町 国立アイヌ民族博物館 ウポポイ 民族共生象徴空間
- 足寄町 足寄動物化石博物館
- 初山別村 しよさんべつ天文台
- 三笠市 三笠市立博物館
- 夕張市 夕張市石炭博物館
- 赤平市 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設

美瑛町郷土学館運営協議会設置要綱

(設置)

第1条 この要綱は、美瑛町郷土学館（以下「郷土学館」という。）の円滑な運営を図るため、美瑛町郷土学館運営協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 郷土学館の運営に関すること。
- (2) その他郷土学館の目的達成のため必要とすること。

(組織)

第3条 協議会は、6人以内の委員をもって組織する。

2 協議会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学識者
- (2) その他町長が認めた者

3 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第4条 協議会に委員長1人及び副委員長1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選とする。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が必要に応じて招集する。

2 会議は、委員長が議長となる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければこれを開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、美瑛町郷土学館において行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成28年7月1日から施行する。

(施行期日)

1 この要綱は、令和6年12月9日から施行する。

美瑛町郷土学館運営協議会委員

役 員	氏 名	備 考
委員長	内藤 美佐雄	学識経験者
副委員長	藤原 悟	学識経験者
委員	池田 幸則	学識経験者
委員	山下 達也	学識経験者
委員	春澤 秀之	公募
委員	東海 しのぶ	公募

美瑛町郷土学館

係 名	氏 名	備 考
館長	才川 健一	
次長	工藤 勝利	
業務係長	荒明 慎久	
会計年度任用職員	鈴木 千鶴	
会計年度任用職員	福井 美和子	

町 民 憲 章

わたくしたちは、美瑛町の町民であることに誇りと責任を感じこの憲章をかかげてその実践につとめましょう。

1. 心もからだもすこやかに、
りっぱにつとめをはたしましょう。
1. 互にむつみ話しあい、
楽しい家庭をつくりましょう。
1. きまりを守り助けあい、
明るい社会をつくりましょう。
1. 自然を愛し文化をたかめ、
豊かな郷土をつくりましょう。

美 瑛 町